

## ○ 出題範囲

出題範囲は次のとおりです。ただし全範囲にわたって出題されるとは限りません。

区分		主要項目
<b>社会・文化・地域</b> ▼本書第5部	① 世界と日本	(1) 世界と日本の社会と文化
	② 異文化接触	(2) 日本の在留外国人施策
		(3) 多文化共生(地域社会における共生)
	③ 日本語教育の歴史と現状	(4) 日本語教育史
		(5) 言語政策
		(6) 日本語の試験
		(7) 世界と日本の日本語教育事情
<b>言語と社会</b> ▼本書第4部	④ 言語と社会の関係	(8) 社会言語学
		(9) 言語政策と「ことば」
	⑤ 言語使用と社会	(10) コミュニケーションストラテジー
		(11) 待遇・敬意表現
	⑥ 異文化コミュニケーションと社会	(12) 言語・非言語行動
<b>言語と心理</b> ▼本書第3部	⑦ 言語理解の過程	(13) 多文化・多言語主義
		(14) 談話理解
	⑧ 言語習得・発達	(15) 言語学習
		(16) 習得過程(第一言語・第二言語)
		(17) 学習ストラテジー
	⑨ 異文化理解と心理	(18) 異文化受容・適応
		(19) 日本語の学習・教育の情意的側面

言語と教育	⑩ 言語教育法・実習	(20) 日本語教師の資質・能力
		(21) 日本語教育プログラムの理解と実践
		(22) 教室・言語環境の設定
		(23) コースデザイン
		(24) 教授法
		(25) 教材分析・作成・開発
		(26) 評価法
		(27) 授業計画
		(28) 教育実習
		(29) 中間言語分析
		(30) 授業分析・自己点検能力
		(31) 目的・対象別日本語教育法
	⑪ 異文化間教育とコミュニケーション教育	(32) 異文化間教育
		(33) 異文化コミュニケーション
		(34) コミュニケーション教育
	⑫ 言語教育と情報	(35) 日本語教育とICT
		(36) 著作権
言語	⑬ 言語の構造一般	(37) 一般言語学
		(38) 対照言語学
	⑭ 日本語の構造	(39) 日本語教育のための日本語分析
		(40) 日本語教育のための音韻・音声体系
		(41) 日本語教育のための文字と表記
		(42) 日本語教育のための形態・語彙体系
		(43) 日本語教育のための文法体系
		(44) 日本語教育のための意味体系
		(45) 日本語教育のための語用論的規範
	⑮ 言語研究	
	⑯ コミュニケーション能力	(46) 受容・理解能力
		(47) 言語運用能力
		(48) 社会文化能力
		(49) 対人関係能力
		(50) 異文化調整能力

財団法人日本国際教育支援協会ホームページより

※ この出題範囲は令和4（2022）年試験より変更されました。ただし、出題範囲の移行によって出題内容が全面的に変わるものではありません。